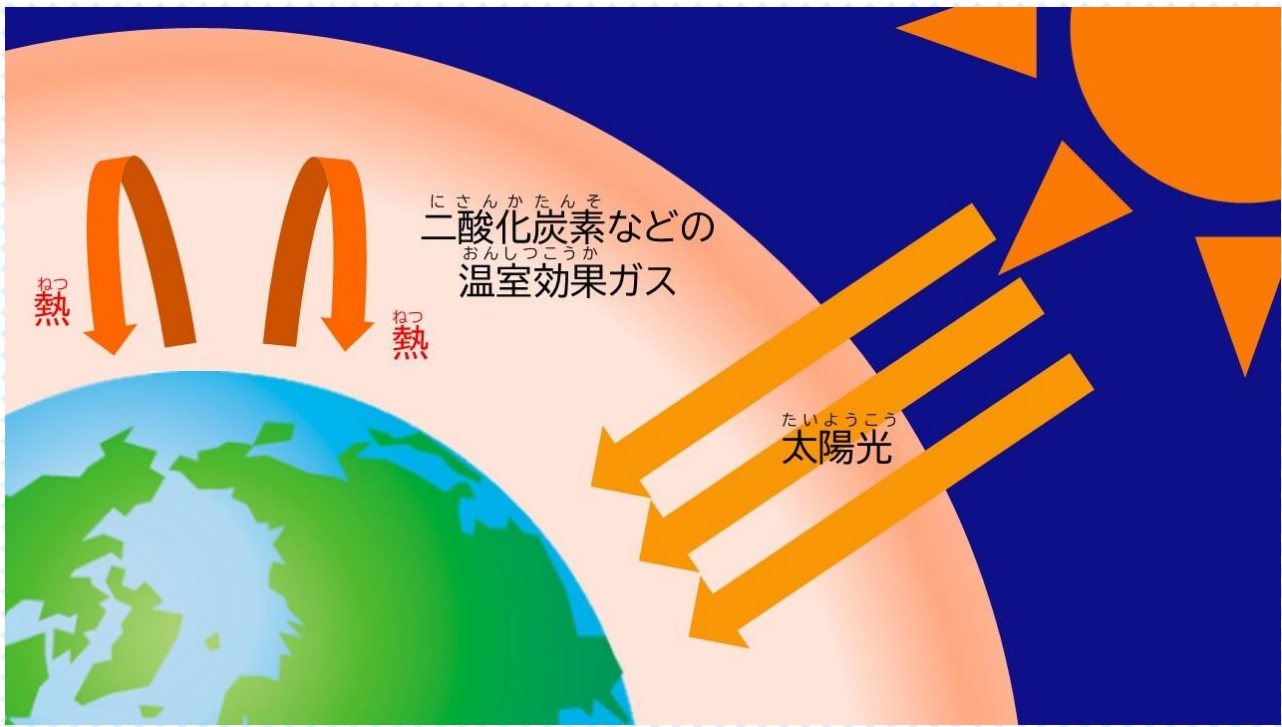


地球温暖化対策 ガイドブック

概要版
【事業者編】



地球温暖化が続くとどうなる？

現状 習志野市周辺でも 40 年間で気温が 2.3℃上昇

予測 対策をしなければ気温が 4~5℃*上昇すると見込まれる

※基準期間(1981年~2000年)から21世紀末頃までの上昇量

温室効果ガスが増えて地球の気温が上がる“地球温暖化”

温室効果ガスを減らすことは、地球とみんなの未来を守る大切なこと



2050年温室効果ガス排出実質ゼロ*を目指そう！

※二酸化炭素などの温室効果ガスの「排出量」から、森林を適切に管理(植林、間伐など)することなどによる「吸収量」等を差し引き、合計値として実質的にゼロにすること。

習志野市では、2026年4月に「地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定しました！

ゼロカーボンシティ習志野の達成に向けて本計画では2030年度の目標を設定しており、習志野市では事業者の皆様とともに省エネや創エネを進めていきます。



温室効果ガス排出量の削減目標（2030年度）

2013年度比 46%削減（▲371.5千t-CO₂）

省エネ型設備への更新・導入

照明設備や空調設備を高効率なものへ更新することで、省エネ化によるCO₂だけでなく、光熱費などの経費削減にもつながります！

■ LED照明への更新

従来の蛍光灯などと比較して寿命が長いので、省エネに加え交換の手間を省くことが可能です。

また、紫外線や赤外線がほぼ出ないため、商品などの劣化を進めないといったメリットがあります。

場所	設備	省エネ効果	削減コスト	CO ₂ 削減量
オフィス・会議室 /LEDベースライト	FLR40形2灯用 ↓ LED一体型器具 FLR40形2灯相当	5,124kWh	約16万円	約2t-CO ₂ /年
廊下・トイレ /LEDダウンライト	コンパクト型蛍光灯 FDL27形ダウンライト ↓ LEDダウンライト 100形	3,456kWh	約11万円	約2t-CO ₂ /年

資料：一般社団法人 日本照明工業会「LED照明ナビ オフィスの照明をLEDに交換、省エネ性や照明制御のポイントをご紹介します」を基に作成
【計算条件】年間点灯時間：3,000時間 電力料金単価：31円/kWh [JLMAガイドA139:2024]
LEDベースライト：28台 LEDダウンライト：48台と仮定

蛍光灯の2027年問題

蛍光灯の製造と輸出入は2027年末までに禁止となります。

2025年時点で一部の器具やランプは製造中止などの規制が始まっており、段階的に規制対象が拡大されるため、早めのLED照明導入がおすすめです。

■ 高効率空調設備への更新

高効率空調に更新することで、オフィスなどの快適性を高めることができます。

企業・業種など	設備	削減コスト	CO ₂ 削減量
民間企業	エアコン ↓ ビル用マルチエアコン (高効率エアコン)	約878万円	約199t-CO ₂
製造業	LPG空調設備 ↓ 高効率パッケージエアコン	約1,170万円	約310t-CO ₂

資料：「2024年度 エネルギー対策特別会計補助事業活用事例集」（環境省）を基に作成

次世代型自動車の導入

充電に再生可能エネルギーを用いることで、走行に伴う CO₂ 排出量をゼロにすることが可能です。
また、自社に充電スタンドを設置することで、給油にかかる時間や手間の削減につながります。

企業・業種など	設備	削減コスト	CO ₂ 削減量
小売業	ガソリン車(1台)	約16万円	約2t-CO ₂
	↓ 電気自動車(1台)		
協同組合	ガソリン車(48台)	約30万円	約5t-CO ₂
	↓ EVトラック(48台)		

資料:「2024年度 エネルギー対策特別会計補助事業活用事例集」(環境省)を基に作成



再生可能エネルギーを導入すると、使う電気をエコに、電気代も削減できます

1kWの太陽光パネルではおよそ1,000kWh/年^{※1}程度(CO₂削減量は0.4t-CO₂^{※2})の発電が可能です。
電気自動車の燃費を約6~8km/kWhとすると、年間1万kmの走行に必要な電力は2kWの太陽光パネルで賄うことができます。

長期的な電気代削減なら自己所有、初期費用を抑えるならリースやPPAといった風に、目的に合わせて太陽光発電の導入を検討してみませんか。

※1 設置条件や気象条件により実際の発電量は左右されます。

※2 電力排出係数を0.000408t-CO₂/kWh(東京電力 2023年度実績の排出係数)とした場合。

太陽光発電の導入方法

導入方法	自己所有	リース	PPA
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・売電収入を得られる ・長期的に電気代削減効果が大きい ・補助金や税制優遇を活用可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・初期費用ゼロまたは低額で導入可能 ・メンテナンス費用はリース会社負担が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・初期費用ゼロで導入可能 ・設置・運用・メンテナンスは事業者負担 ・燃料調整費や賦課金がかからない
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・初期投資が高額 ・メンテナンス・修理費用が自己負担 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月リース料が発生 ・途中解約が難しい場合がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・契約期間が10~20年程度 ・自己所有より経済効果が小さい ・契約終了後の維持費は自己負担

既存建築物の省エネ化

ZEB化することで、創エネ設備がない場合でも標準的に光熱費を約40~50%削減できます。
また、省エネとともに建物としての快適性を高めることができます。

企業・業種など	設備	削減コスト	CO ₂ 削減量
ガス事業者	ZEB Ready	創エネ除く 約745万円	創エネ除く 約174t-CO ₂
		創エネ含む 約780万円	創エネ含む 約182t-CO ₂

資料:「2024年度 エネルギー対策特別会計補助事業活用事例集」(環境省)を基に作成

国や千葉県の取り組み

■ 国の事業

国では事業者が利用可能な各種補助事業・支援事業を実施しています。

主に環境省や資源エネルギー庁のホームページで情報公開が行われているため、各ホームページにアクセスの上、これら補助事業などを活用してみましょう。

環境省の補助事業については

エネ特ポータル



資源エネルギー庁の支援事業については

省エネポータルサイト



■ 千葉県の事業

● 業務用設備等脱炭素化促進事業

中小事業者等が実施する省エネルギー診断の受診や当該診断等を踏まえた脱炭素に資する設備導入等に対して補助金を交付します。

- ・省エネ診断を受診の場合：1事業者あたり上限1,000万円、補助対象経費の1/2
- ・簡易自己診断の場合：1事業者あたり上限500万円、補助対象経費の1/4

● 中小事業者向けスマート省エネ技術導入促進事業

事業所等におけるエネルギー使用状況の見える化や設備の自動制御が可能となるエネルギーマネジメントシステム(EMS)の導入経費の一部について補助金を交付します。

- ・1事業者あたり上限1,000万円、補助対象経費の1/3

● 千葉県 LED 照明設備一括切替等支援事業

LED 照明への切替等を希望する事業者を募り、スケールメリットを活かした価格低減を促し、LED 照明の普及拡大を図る事業を実施します。

より詳しい情報は

ちば・ひかりスイッチ



● 太陽光発電設備等共同購入支援事業

太陽光パネルや蓄電池、EV 充電器などを事業者みんなでお得に購入する共同事業の参加者を募集します。

より詳しい情報は

千葉県 みんなの会社に太陽光



※補助事業については、2025 年度の情報に基づいて作成しており、2026 年度以降に変更となる可能性があります

ぜひ、当ガイドブックの本編もご覧ください！

習志野市 地球温暖化対策ガイドブック



習志野市地球温暖化対策ガイドブック(2026 年 4 月)

問合せ 習志野市 都市環境部 環境保全課 電話:047-453-9291